



## 説明会で多くいただいたご質問と市の考え方を紹介します。

**Q: もっと事前に整備構想の公表が行なえなかったのですか。また、スーパーマーケットの誘致はどうなっていますか？**

A: 整備構想の策定にあたっては、(株)ツルヤ様および主な地権者である J A 佐久浅間様との協議を優先させていただきました。

(株)ツルヤ様からは、店舗経営のためには一定規模の用地確保が必要とのご意見をいただき、また、J A 佐久浅間様へは、事業用地の協力など話し合いをさせていただき、整備構想について、理解いただいたことから、公表に至ったものです。

A: (株)ツルヤ様が再出店を決定するまでには至っていませんが、昨年 12 月には再出店に向けた協議を行うことに同意していただいたことから、覚書を締結し、店舗レイアウトや契約等の条件について協議を進めています。

また、用地取得については、J A 佐久浅間様をはじめ、地権者の皆さまには、整備構想について理解をいただいております。契約に向けた協議を進めていくところです。

**Q: 健全財政を今後も維持できることですが、行政サービスの水準を低下させることはないのですか。**

A: 公表している「長期財政見通し」は、今後 10 年間に於いて、現在の行政サービスを維持することを前提に試算したもので、健全な財政運営が維持できるものと見込まれます。

ただし、人口減少・高齢化社会が進展していくなかで、行政の財政規模が縮小することから、大型事業の実施等に関わらず、公共施設の配置や事業の見直しなど、時代に即した行政サービスを検討する必要があります。

## 説明会でいただいたご意見の一部を紹介します。

### 整備構想・事業の進め方 「タイミングに合わせて速やかに進めるべき」「他の事業への投資を」など

- ▶ 「多極ネットワーク型コンパクトシティ」がわかりづらいため、丁寧な説明を引き続き実施して欲しい。タイミングを逸しないように早急に進めて欲しい。(中部地区)
- ▶ 29 億円という事業費に対して、どのような費用対効果があるのか。(南大井地区)
- ▶ 今は自分で車の運転を行うので施設の利用はあまりないと思うが、10 年後など、車の運転に不安を覚えるときが来ることを考えれば、施設の必要性が理解できる。(三岡地区)

### 施設に入れるべき機能 「子育て支援を充実すべき」「学生など若い世代も利用できる施設を」など

- ▶ ぜひ糠塚園を使っていた人たちの思いを汲んでもらい進めてほしい。また、子育て支援については充実しすぎて困ることはないものだと思う。(川辺地区)
- ▶ ボランティアセンターの機能を高める方向で内容を考えてもらいたい。地域の自主的な活動を支援できる機能を持たせることで、施設の機能が発揮できるのではないかと。(西部地区)
- ▶ 予定されている公共施設には老人保護だけでなく老若男女も集える施設になるよう考慮願いたい。(中部地区)
- ▶ 基本的にこの計画には反対。福祉施設は緑の多い場所が良い。(北大井地区)

### これからのまちづくり 「地域の活性化構想も検討してほしい」「こもろ愛のりくんの運賃の値下げを」など

- ▶ 高齢者だけがが増えても困る。若者を増やす政策はどうなっているのか。(南大井地区)
- ▶ 国道 18 号線沿い、または国道 141 号線沿いの幹線をしっかり整備していくことが小諸市の発展に大きく関わると思う。(北大井地区)
- ▶ 多極ネットワーク型コンパクトシティを進めるためには“周辺部のあり方”をしっかりと考えていただきたい。その上で、積極的に実施して欲しい。(三岡地区)
- ▶ 愛のりくんの運賃を下げるよう、競争入札や小さい車両の導入など年間予算を低減するよう努めるべき。(三岡地区)

本年 8 月を目途に整備構想を具体化する「施設基本計画」の策定を進めています。

「施設基本計画」の策定に先立ち、素案の公表および説明会も行いますので、改めてお知らせします。